

CentOS Linux から Microsoft Azure 上の Red Hat Enterprise Linux へ移行する



Red Hat Enterprise Linux のビジネス価値

CentOS Linux のような無料版 OS と比較すると、Red Hat Enterprise Linux では、チームがどこで作業していてもより多くのことをより短時間で行うことができます。²

- ▶ **32%** 向上: IT インフラストラクチャ・チームの効率
- ▶ **42%** 高速化: セキュリティリスクの特定
- ▶ **23%** 迅速化: 新しいアプリケーションの開発ライフサイクル
- ▶ **72%** 短縮: 予定外のダウンタイム
- ▶ **24%** 削減: 3 年間の運用コスト
- ▶ **1,731 万ドル** 増加: 1 組織あたり年間平均の純収入

ビジネス上の取り組みをサポートするオペレーティングシステムとクラウドプロバイダーを選ぶ

あらゆる業界の組織が、コストの最適化、効率化、迅速なイノベーションを実現するためにクラウドに移行しています。実際、企業はワークロードの 50% をクラウドで実行し、データの 48% をクラウドでホストしており、また、より多くのワークロードをクラウドに移行することが、44% の組織にとって最重要課題となっています。¹

しかしながら、クラウドへの移行は IT の複雑性を増しかねません。クラウド戦略では、潜在的なセキュリティリスク、運用の非効率性、予算の超過を回避しながら、クラウド投資から最大限の効果を得るための慎重な計画が必要です。

データセンターとクラウド環境間で一貫性のあるオペレーティングシステムで標準化することで、複雑さを克服し、クラウドへの移行を単純化することができます。柔軟性とイノベーションを提供するオープンソースの開発モデルである [Linux](#)[®] は、クラウド環境に最適な選択肢です。ただし、すべての Linux ディストリビューションが同じというわけではなく、ディストリビューションの選択がクラウドやデータセンター環境の効率、パフォーマンス、セキュリティ、コストに大きな影響を与える可能性があります。

無料で利用可能でコミュニティがサポートする Linux ディストリビューションである CentOS Linux を使用している組織は、現在、選択を迫られています。CentOS Project は、2021 年 12 月に CentOS Linux 8 のリリースとアップデートの提供を終了しましたが、2024 年 6 月には CentOS Linux 7 のすべてのアップデートとリリースを終了する予定です。そのため、CentOS Linux ユーザーがアップデート、パッチ、新機能を引き続き受け取るためには、新しいオペレーティングシステムに移行する必要があります。新しいオペレーティングシステムの実装は面倒に思えるかもしれませんが、これを機に、組織は自社のニーズを再評価し、現在および将来にわたってクラウド戦略をより適切にサポートするプラットフォームを選択することができます。

[Red Hat Enterprise Linux](#) は、先進的な IT とエンタープライズ・ハイブリッドクラウドのデプロイメントのための一貫したインテリジェントな運用基盤です。[Microsoft Azure](#) 上で Red Hat Enterprise Linux を実行することで、お客様の組織に最適なメリットがもたらされます。CentOS Linux は Red Hat が公開したソースから派生したもので、同じスキル、技術、要素の多くを引き続き使用でき、また、クラウドで成功するために必要な機能、ツール、サポート、価値を獲得できます。

プロダクショングレードのオープン・ハイブリッドクラウド基盤で標準化

一貫性は、クラウド移行を成功させるために重要な要素です。データセンターとクラウド環境にまたがる運用基盤を単一の基盤で標準化することで、クラウドへの道筋を大幅に単純化できます。運用と管理を複数のドメインに分割せずに、単一セットのツールとプラットフォームを使用して、データセンターとクラウドの間でアプリケーションとワークロードをデプロイ、実行、移動できます。

1 Flexera, 「[Flexera 2023 State of the Cloud Report](#)」、2023 年 3 月。

2 IDC ホワイトペーパー (Red Hat 後援) 「[無料版と比較したレッドハットソリューションのビジネス価値](#)」、2023 年 3 月。Document #US50423523



Red Hat Insights で時間と労力を節約

Red Hat Insights は、一般的な管理タスクに費やす時間を短縮するのに役立ちます。⁴

- ▶ **91%** 短縮: セキュリティの脆弱性の検出にかかる時間
- ▶ **96%** 短縮: 既知の運用上のリスクの検出にかかる時間
- ▶ **89%** 短縮: 構成ドリフトの検出にかかる時間



セキュリティの認定

厳しいセキュリティ基準に対する認証により、業界や状況を問わず、セキュリティを損なうことなく Red Hat Enterprise Linux と Microsoft Azure を使用することができます。

きるようサポートします。Red Hat とマイクロソフトは共同で、Microsoft Azure で Red Hat ソリューションを実行しているお客様に統合されたエンタープライズグレードのサポートシステムを提供します。この完全なサポート体験の特長は、18 の地域に多言語を話すエンジニアを有していること、両社のスタッフを同じ場所に配置していること、チケットシステムが統合されていること、シームレスで協調的なエスカレーションと解決のプロセスを備えていることです。Red Hat Enterprise Linux を Red Hat から直接入手するか、マイクロソフトから入手するかに関係なく、同じ高価値の体験を得ることができます。その結果、サポートに関する問題の解決にかかる時間が短縮され、組織のスタッフはより戦略的なタスクの方に集中することができます。実際、Red Hat Enterprise Linux を使用する組織では、無料の Linux ディストリビューションを使用する組織と比較して、予定外のダウンタイムが 72% 少なくなっています。²

統合されたツールでハイブリッドクラウド全体の管理を最適化する

調査対象組織の 52% がクラウド管理戦略の一環として単一のオペレーティングシステムを使用しています。³ CentOS Linux には高度な管理ツールや修復ツールが含まれていないため、これらのシステムは手動または他の社内管理ツールを用いて管理するのが一般的です。Red Hat Enterprise Linux と Microsoft Azure で標準化すると、運用と管理も効率化されます。[Red Hat Insights](#)、[Red Hat Satellite](#)、[Red Hat Ansible® Automation Platform](#) などの同じ管理ツール一式を使用して、すべての環境の管理と自動化を行えるため、時間と労力を節約できます。

Red Hat Enterprise Linux には、プラットフォームとアプリケーションを継続的に分析して、ハイブリッドクラウド環境の適正な管理と最適化を支援する独自のホストサービススイートである Red Hat Insights へのアクセスが含まれています。Red Hat Insights は、予測分析と詳細なドメイン知識を使用して、複雑な運用タスクの時間を数時間から数分へと短縮します。運用、セキュリティ、ビジネス成果を中心として、障害またはセキュリティイベントが生じる前に、管理者や関係者に警告を發します。

また、Red Hat Insights は、Microsoft Azure を含むオンサイト環境とクラウド環境で機能するため、単一のインターフェースからすべてを管理し最適化できます。また、付属のイメージビルダーサービスを利用することで、データセンターおよび Microsoft Azure 環境全体で、より迅速かつ容易に Red Hat Enterprise Linux オペレーティングシステム・イメージを作成、管理、デプロイすることができます。カスタマイズされた Red Hat Enterprise Linux イメージを構築し、テンプレートとして保存して Microsoft Azure インベントリーにプッシュします。そして運用をさらに単純化するために、Red Hat アカウントを Microsoft Azure のアカウントにリンクし、クラウドベースのシステムとワークロードをプロビジョニング時に Red Hat Insights や他の Red Hat サービスに自動的に接続させることもできます。

オープン・ハイブリッドクラウド環境におけるセキュリティとコンプライアンスの維持

78% の企業にとって、セキュリティは依然としてクラウドの最重要課題となっています。¹ クラウドにおけるセキュリティとコンプライアンスを効果的に維持するには、一貫性が欠かせません。CentOS Linux には高度なセキュリティ管理ツールが含まれておらず、政府や公的機関によるセキュリティ認定も受けていません。

Red Hat とマイクロソフトは、Red Hat Enterprise Linux と Microsoft Azure に高度なセキュリティ機能を組み込むことで、セキュリティ重視でコンプライアンスに配慮したハイブリッドクラウド環境を維持できるようにします。Red Hat とマイクロソフトのセキュリティ対応チームは、お客様、パートナー、グローバルなオープンソース・コミュニティと連携し、脆弱性の特定と解決に取り組んでいます。

[ライブカーネルパッチ](#)、[セキュリティプロファイル](#)、[セキュリティ基準認定](#)、[信頼できるソフトウェア・サプライチェーン](#)などの組み込み型のセキュリティ機能が、現在のセキュリティとコンプライアンスに対する高い期待に対処するための助けとなります。自動化されたツール、定期的なアップデートとパッチのリリース、専門知識の提供によって、組織の環境を保護します。Red Hat Insights Compliance サービスは、組

³ Red Hat、「[2021年版 Linux 市場調査](#)」、2023 年 1 月。

⁴ Principled Technologies (Red Hat 後援)、「[Red Hat Insights をアクティベートして監視を自動化し、管理者の時間と労力を節約する](#)」、2020 年 9 月。



移行を効率化する

[Convert2RHEL ツール](#)は、CentOS Linux システムを直接 Red Hat Enterprise Linux システムに簡単かつ迅速に変換できるため、より早くより少ないコストと手間ですべての移行を完了することができます。



スキルパスを構築する

[Red Hat ラーニングサブスクリプション](#)では、トレーニングコンテンツ、ラボ、動画に無制限にアクセスできるため、チームはスキルギャップを埋め、Red Hat 製品を最大限に活用することができます。

組織の環境全体でコンプライアンス要件を順守しているかどうかを追跡できるよう支援し、修復ガイダンスを提供します。

Microsoft Azure は業界標準の暗号化プロトコルを使用して、お客様のデータが Microsoft データセンター間やデータセンター内を移動する際や、Azure Storage 内で保管されている際にも安全を確保します。Microsoft Azure 内では、Red Hat Enterprise Linux のセキュリティ管理と脅威保護をデフォルトでオンにすることができます。これらの設定には組み込み型の行動分析があり、機械学習を使用して攻撃やゼロデイエクスプロイトを特定できます。

クラウド費用をよりの確に制御する

82% の企業にとって、クラウド費用の管理はクラウドの最重要課題です。¹ Red Hat とマイクロソフトは、お客様の予算や要件に合わせた複数の購入オプションを提供しています。

- ▶ Red Hat からサブスクリプションを購入し、オンサイトまたは [Red Hat Cloud Access](#) 経由で Microsoft Azure 上で使用できます。
- ▶ [Azure Marketplace](#) から Red Hat Enterprise Linux のインスタンスを入手できます。
- ▶ Microsoft Azure 上の Red Hat Enterprise Linux インスタンスに対して、Microsoft Azure Consumption Commitment (MACC) と [Azure Hybrid Benefit](#) の割引を利用することができます。
- ▶ Red Hat Hybrid Committed Spend プログラムを利用すれば、オンサイトおよび Microsoft Azure 上で割引価格と柔軟な支払いオプションが適用されます。

これらのオプションについて、詳しくは[概要をご覧ください](#)。

将来のためのプラットフォームに移行する

Red Hat では、Red Hat Enterprise Linux への移行を容易にするプロセスやプログラムをご用意しています。Red Hat の [Convert2RHEL ツール](#)は、既存のオペレーティングシステムのカスタマイズ、設定、およびプリファレンスを維持しながら、シンプルかつ迅速に CentOS Linux システムを Red Hat Enterprise Linux システムに直接変換することができます。また、[Red Hat コンサルティング](#)を利用することで移行を加速できます。

自信をもって前進する

CentOS Linux の廃止は、クラウドの取り組みをより適切にサポートするオペレーティングシステムへの移行の機会になります。Microsoft Azure 上の Red Hat Enterprise Linux は、オープン・ハイブリッドクラウド環境向けにインテリジェントなプロダクショングレードの運用基盤を提供します。

red.ht/centos で前進するためのソリューションを選択しましょう。



Red Hat について

エンタープライズ・オープンソース・ソフトウェア・ソリューションのプロバイダーとして世界をリードする Red Hat は、コミュニティとの協業により高い信頼性と性能を備える Linux、ハイブリッドクラウド、コンテナ、および Kubernetes テクノロジーを提供しています。Red Hat は、クラウドネイティブ・アプリケーションの開発、既存および新規 IT アプリケーションの統合、複雑な環境の自動化および運用管理を支援します。[受賞歴のある](#)サポート、トレーニング、コンサルティングサービスを提供する Red Hat は、[フォーチュン 500 企業に信頼されるアドバイザー](#)であり、オープンな技術革新によるメリットをあらゆる業界に提供します。Red Hat は企業、パートナー、およびコミュニティのグローバルネットワークの中核として、企業の成長と変革を支え、デジタル化が進む将来に備える支援を提供しています。

アジア太平洋 +65 6490 4200 apac@redhat.com	インドネシア 001 803 440 224	マレーシア 1 800 812 678	中国 800 810 2100
オーストラリア 1 800 733 428	日本 03 4590 7472	ニュージーランド 0800 450 503	香港 800 901 222
インド +91 22 3987 8888	韓国 080 708 0880	シンガポール 800 448 1430	台湾 0800 666 052

fb.com/RedHatJapan
twitter.com/RedHatJapan
linkedin.com/company/red-hat

jp.redhat.com
295080_0423_KVM